



このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。

高校合格発表(3月12日)

### 支援米発送式 (2月27日)

食とみどりと水を守る大館労農市民会議が主催する「アジア・アフリカ支援米運動」の発送式が市役所前で行われました。

この日は、大館カトリック幼稚園の園児や大館国際情報学院高等学校の生徒など約50人が参加。子どもたちが5月に田植えをし、10月に刈り取って収穫したあきたこまち約1トンを、飢えに苦しむカンボジアなどの人たちに発送しました。

参加者は、ずつしりと重い米袋を抱え、無事に届いて欲しいと思いを込めてトラックに積み込んでいました。



おいしく食べてほしいな

### 女子8人制サッカー大会 (3月3日)

自熱した試合が繰り広げられました



第9回大館樹海ドーム女子8人制サッカー大会が大館樹海ドームで開かれ、選手たちは白熱したゲームを繰り広げました。

大会には、11歳以下の部6チームと14歳以下の部8チームが参加し、大館北秋のBTOが14歳以下の部に出場。

14歳以下の部で見事優勝したのは、岩手の「ゼブラレディースメニーナ」。

会場には選手の保護者らが集まり、敵陣に攻め込むたびに、大きな声援が上がっていました。

### V・プレミアリーグ大館大会 (3月17日)

国内のバレーボールチームが加盟するVリーグの中の上位8チームで行うV・プレミアリーグの男子レギュラーラウンドの最終戦が樹海体育館で開かれました。

会場には、大勢の観客が詰め掛け、間近でハイレベルなゲームを観戦し、力強いプレーに館内は熱気で包まれました。

選手たちの迫力あるサーブやアタックが決まるたびに、観客席から大きな歓声が沸き起こり、プロならではの華麗なプレイに目を奪われていました。



大迫力のゲームに釘付け